

【別紙1】

「各県席上揮毫大会確認事項」

- 1 会場利用上のマナーについて
 - 揮毫中の途中退席は認めない。（止むを得ない場合を除く）
 - 筆洗いは禁止する。
 - 手洗い場を墨などで汚した場合はきれいにふき取る。
 - ウエットティッシュ等を持参する。
- 2 会場に持ち込めないもの
 - 参考手本（指導者手本）
 - ※ 指導者が筆をとり添削する、参考を書くなどの行為も禁止。
 - 事前に作った作品や草稿メモ
 - ※ 個人の創作ノート類，創作カード類，古典の切り貼りなど加工したものの参照は不可。事前練習への持ち込みも不可。
- 3 作品規定について（席上揮毫大会実施要領参照）
 - 紙の大きさは、12、760㎜以内の面積とする。必ず申請した大きさ（縦・横・角）で揮毫する。申請後の変更は不可。
 - ※ 2枚以上の作品（聯様式も含む）は画仙紙に貼付して提出する。ただし作品は貼付する画仙紙の面積を超えないこと。（紙間も考慮すること）
 - 用紙は、各自持参する。色画仙紙，線引き画仙紙も認める。
 - ※ 線引きは事前に引いたもの書いても，その場で引いてもよいが，その場合は揮毫時間内に終わらせること。
- 4 揮毫上の注意
 - 揮毫時，床を汚さないよう十分配慮する。会場フロアの保護のためシートなどを敷きその上で揮毫をすること。
 - 跡形の付いた下敷きの使用は禁止。（罫線を入れた下敷きに使う紙は，未使用のもの）
 - 自分が書いた作品を下敷きにして書く行為は禁止。
 - 吸い取り紙も新品とする。（反古紙の使用は不可）
 - 課題は，課題通りの文字数で揮毫する。また，(k)五言律詩・(l)七言律詩のみ，同一詩形に限り2課題揮毫しても良い。
 - 各種書体字典の持ち込み可。ただし，字典は市販されているもの（作例のないもの）に限る。
 - 古典法帖は持ち込み可。ただし，法帖の極端な拡大および加工したものは不可。
 - 題名があるものは書いてもよい。
 - 揮毫時間（2時間）は選書・押印まで含む。
- 5 新型コロナウイルス対策について
 - ※基準としてお示しします。判断は各県の事情に合わせて行ってください。
 - 体温チェックを行います。37.5度以上の発熱がある場合は、参加不可となりますので御了承ください。
 - 生徒、職員ともにマスクの着用を原則義務とします。また手洗いの励行、その他感染予防を呼びかけてください。
 - 2時間に1回、できる限り窓を開放し、十分な換気を行ってください。その他、密集状況を作らぬよう御配慮ください。
 - 用具の貸し借りは、極力避けるようにしてください。共用が不可避の場合、その都度除菌するなど対策をお願いします。
 - 参加生徒の保護者と常に連絡が取れるようにしてください。
 - 手洗い指導、ソーシャルディスタンスの確保、咳エチケット、その他マナー等について、事前に十分御指導ください。